

部局名	安全環境部	所属名	清掃センター	所属長名	御園生 悟	電話	483-4521
-----	-------	-----	--------	------	-------	----	----------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3240	事務事業名称	焼却炉施設管理事業				短縮コード	経常	3240	臨時	3241	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和34年に焼却炉施設を設置し一般廃棄物の処理を開始した。その後、施設の老朽化等により、平成13年度に3号炉の更新、平成14年度の1・2号炉のダイオキシン類恒久対策整備工事等を行い、現在3炉体制で可燃ごみの焼却処理を実施している。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱 (章)	03	第3章環境共生都市をめざして					
環境に係る規制の強化に伴い、施設の高度化が今後も進むものと見込まれるが、ごみの再資源化により焼却量の削減や、地球温暖化に係るCO2排出量の削減などが社会的取組みとして要求されている。このような状況下、本清掃センターでは施設の老朽化が進んでおり、循環型社会形成推進交付金を活用し、平成25年度から28年度の間で焼却炉施設基幹的設備改良事業を計画している。					大項目 (節)	02	第2節資源循環型社会の形成					
					中項目	01	1. 一般廃棄物					
					小項目 (施策)	02	(2)環境に配慮した適正なごみ処理の推進					
					細項目	02	②焼却施設等の整備					
					実施計画の計画事業	3037	焼却炉施設基幹的設備改良事業					
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	焼却炉施設 可燃ごみ						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行ったこと: 焼却施設の安全で安定した運営管理を行った。 また市民及び事業者から搬入される、ごみの監視を行い、不燃物の混入等による設備の故障を未然に防止した。 平成25年度から28年度に計画される基幹的設備等改良工事の発注仕様書作成業務を行い、実施準備を行った。  ※平成25年度に計画していること: 焼却施設の安全で安定した運営管理を行う。 また市民及び事業者から搬入される、ごみの監視を行い、不燃物の混入等による設備の故障を未然に防止する。 基幹的設備等改良工事については新規に「焼却炉施設基幹的設備改良事業」とし実施を行っていく。 運転管理業務委託は25年度に新規契約となることから仕様の検討を行い、焼却炉の重要部品の購入を仕様を含め、予備部品の確保による適正な維持管理を図る。						
意図 (何を狙っているのか)	可燃ごみに含まれる不燃ごみの排除。 焼却炉施設の適正な運営管理。						
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	23年度	24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	可燃ごみの搬入量	t	53,221	46,704	55,459	46,663
	指標2	焼却炉施設	施設数	3	3	3	3
	指標3						
活動指標	指標1	ごみ搬入時一斉検査回数	回	4	72	94	72
	指標2	焼却施設の不燃ごみによる故障・不具合発生件数	件	124	0	208	0
	指標3	不燃ごみによる故障に係る修繕料	円	771,750	0	1,810,200	0
成果指標	指標1	焼却炉 (1号炉) の稼働日数	日	271	280	272	280
	指標2	焼却炉 (2号炉) の稼働日数	日	283	280	268	280
	指標3	焼却炉 (3号炉) の稼働日数	日	301	280	319	280
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3240	事務事業名称	焼却炉施設管理事業		所属名	清掃センター	
	単位	23年度		24年度		25年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円	412	3,000	1,172	226
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	700,220	784,699	781,349	846,432
	その他	千円	261,952	262,540	257,611	264,524	
	主な事業費の内訳			需要費 消耗品費 144,436千円 光熱水費 157,128千円 委託料 464,407千円	需要費 消耗品費 148,800千円 光熱水費 164,720千円 委託料 520,441千円	需要費 消耗品費 148,933千円 光熱水費 171,842千円 委託料 563,250千円	需要費 消耗品費 134,735千円 光熱水費 207,680千円 委託料 614,601千円
人件費(B)	千円	44,702.2	34,842	35,082	43,386.9		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,007,286.2	1,085,081	1,075,214	1,154,568.9		

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	地球温暖化等環境に配慮した、適正なごみ処理を推進するために焼却炉施設管理事業を実施しており、上位の施策と結びついている。	
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある		
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	焼却施設の適正運営上、不燃ごみ等の焼却不適物のピット内への混入を防止するため、受入監視体制強化の推進を図る。焼却施設の安全で安定的な運営を図るため、今後とも施設の維持管理面の強化を図って行く必要がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	一般廃棄物の適正処理については、市固有の事務であり民営化には馴染まない。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結び付く。	
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある		
		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 可能性がない		
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	施設の維持管理面については、既に実施している「焼却炉施設点検業務委託」の点検結果を基に、運転委託の業務に反映させることにより、技術的向上を図り、適正な維持管理を図る。また補修点検及び整備業務等を付加させるなど内容や範囲の見直しを図っていく。 平成25年度から焼却炉施設基幹的設備改良事業を計画しており焼却施設処理能力の回復を図る。	
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用		
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> I T化等の業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1	実施主体(所管部署)
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し			
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法			
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	焼却炉・粗大ごみ処理施設運転管理業務委託の仕様内容の見直しを伴うもので、3年毎の契約スタンスでの検討が必要となる。 焼却炉施設基幹的設備改良事業実施中においても、初年度は部品調達、現地工事実施は各3戸を順番に1戸づつ行い、他2戸はごみの焼却処理を行うため変わらず経費がかかると考えられる。		
	<input type="checkbox"/> ない			

コード	3240	事務事業名称	焼却炉施設管理事業			所属名	清掃センター																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			今後の方向性については、運転管理業務委託内容に沿い、技術的な能力の向上を図り、高度な施設の計画的な保守点検及び整備体制の確立を図っていく。 平成25年度から焼却炉施設基幹設備改良等事業を予定しており、改良工事の実施内容を踏まえた上、適切な修繕・工事を実施していく。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	運転管理業務委託の受託者の資質の向上により、施設の老朽化に伴う突発的な故障の事前回避、また緊急対応面の充実を図り、適正な施設運営と共に、維持管理経費の低減に努めていくが、施設の老朽化が著しいため、経費の増加が見込まれる。
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特に無し	

所属長コメント	今後も環境への負荷低減及び経費の軽減を念頭に、施設の適正な維持管理に努め、継続して事業を実施していく。また、補修点検及び整備業務等を運転管理委託に含めることにより安定性及び効率性を上げていく。 当該焼却炉施設の処理能力の回復を図るため、平成25年度より4ヶ年事業として基幹的設備等改良工事を実施していく。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	施設の老朽化に伴う突発的な故障等の事前回避、また、緊急対応面での充実を図り、適正な施設運営に努めること。